



カリフォルニアアシカの赤ちゃんの愛称が「レイ」に決定！

大阪市港区の海遊館では、カリフォルニアアシカの赤ちゃん（2020年6月24日生まれ・オス）の愛称を投票形式で一般募集（2020年7月28日情報提供済み）していましたが、この度、愛称が「レイ」に決定しました。

2020年7月28日から8月11日までの期間、飼育員が赤ちゃんへの様々な思いを込めて厳選した12の案へのお客様による投票を行ったところ、合計812通の投票がありました。「レイ」という愛称は全体の約26%を占める214通の投票があり、その他、「マコト」（86通）や「きらり」（80通）なども多くの票を集めました。

今回、決定した愛称「レイ」に投票された方の中から抽選で10名の方に記念品として、海遊館オリジナルのグッズをプレゼントします。



愛称が決定したカリフォルニアアシカの赤ちゃん
(2020年8月11日撮影)

【愛称投票の結果】

- 投票総数 812通
- 決定した愛称 「レイ」（投票数214通）
- 愛称の由来 令和の年の梅雨（rain）の時期に生まれたことから

【愛称が決定したカリフォルニアアシカの赤ちゃんについて】

- 誕生日 2020年6月24日（水）
- 生まれた場所 海遊館7階「モンタレー湾」水槽内
- 母親 愛称「スマレ」、体重約102kg、年齢18歳
- 父親 愛称「ミッチ」、体重約186kg、年齢10歳
- 赤ちゃんのデータ 性別オス
体長約60～70cm（目測）、体重約13.49kg（実測） ※2020年7月14日時点

【カリフォルニアアシカについて】 英名 California sea lion 学名 *Zalophus californianus*

食肉目アシカ科。北太平洋東岸のみに生息します。成長するとオスは体長約200cm、体重約300kg、メスは体長約170cm、体重約100kgになります。オスは全身こげ茶色で、メスはやや淡いこげ茶色です。四肢が発達し、水中遊泳だけでなく、陸上歩行にも役立っています。一夫多妻で、1頭のオスが約30頭のメスや子どもを率いて「ハーレム」と呼ばれる群れを作ります。自然界では5～6月が交尾の時期で、妊娠期間は約1年間。通常1回の出産で1頭の子どもの産み、生後約1年間授乳を続けます。メスは3～4歳、オスは5歳前後で性的に成熟し、繁殖に関わります。